

トラック運転手 「居眠り運転した」 信号待ち車に”追突”

運送会社を家宅捜査、運転手の勤務状況・運行形態を捜査

2015年8月13日(木)7時26分

静岡県の国道交差点で12日朝、大型トラックが信号待ちで停止中のバイクに追突するなどして6人が死傷した玉突き事故で、自動車運転処罰法違反（過失致死）の疑いで現行犯逮捕されたトラック運転手の男性が「居眠り運転した」と話していることが12日、捜査関係者への取材で分かった。捜査関係者によると、現場にトラックのブレーキ痕はなかったという。警察は過労運転の可能性も視野に、13日に男が勤務する運送会社を家宅捜査して、男性運転手の勤務状況や運行形態などを調べ、慎重に裏付けを進める方針。

＜事故のトラックは委託先 日本郵便がおわび＞

国道で大型トラックが信号待ちをしていたオートバイに追突するなどして1人が死亡、小学生2人が重体となっている事故で、日本郵便は12日夜、事故を起こしたトラックは子会社の委託先としたうえで、「深くおわびを申し上げるとともに再発防止に努める」としたコメントを発表しました。

過去3年間 トラック事故の特徴 “追突事故”が多い

追突事故の多くが、低速追従時の安心感と油断からくる、車間不足と注意力不足

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」 「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

子供たちが夏休みに入りました

- 子供の飛び出しに要注意！
- スピードを落として、しっかり安全確認！

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

大型トラックが、“車線変更”、ミニバイクと衝突、女性死亡

2015.8.12 14:00

12日午前8時40分ごろ、大阪市の市道で、追い越し車線を走行していた大型トラックが車線変更し、走行車線のミニバイクをはねた。乗っていた近くのアルバイトの女性(46)が病院に搬送されたが、死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反（過失傷害）容疑で、トラック運転手の男性容疑者(45)を現行犯逮捕。容疑を認めているという。

「見落とした」 右折車にはねられ横断歩道を歩いていた男性死亡

2015年8月12日(水)23時16分

11日午後7時15分ごろ、埼玉県の市道で、横断歩道を歩いていた無職の男性(76)が右折したワゴン車にはねられた。男性は頭を強く打っており、搬送先の病院で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反（過失致死）の疑いで、ワゴン車の、自営業の男性(39)を調べている。現場は見通しの良い変則三差路交差点で、信号機はともに青色だったとみられる。男性は帰宅途中で、「曲がる方を見ていて、見落とした」と供述しているという。

「ブレーキをかけて減速したら、“追突”された」

大型トレーラーにトラックが追突 追突したトラックの運転手重傷

[2015/8/12 19:26]

12日午前8時前、新潟県で大型トレーラーにトラックが追突する事故があり、トラックの男性運転手が重傷を負った。トラックは運転席が大破し、運転していた男性(27)が足を挟まれ閉じ込められた。男性はおよそ2時間後に救助されたが、両足を骨折するなどの重傷を負った。追突された大型トレーラーの運転手は「道路が混んでいて、ブレーキをかけて減速したら追突された」と話している。

信号のない交差点、“出会い頭”に衝突、死亡

[2015/8/12 19:28]

12日午前7時半過ぎ、青森県の県道の信号のない交差点で死亡事故があった。軽乗用車と2トントラックが出会い頭に衝突し、軽乗用車を運転していた男性(80)が死亡した。